

第12回

若手小児腎臓医のための パワーアップセミナー

本セミナーは原則先着順ですが、これまでの参加歴も参考にします。

同じ専門を目指す同年代医師や先輩医師と知り合う機会です。

小児腎臓医としての経験年数は不問です。情熱と向上心のある若手の方を歓迎します！

日時

2019年 10/26(土) ~ 27(日)

会場

広島県医師会館 新幹線広島駅北口より徒歩5分

(〒732-0057 広島市東区二葉の里3-2-3)

TEL. 082-568-1511

対象

小児腎臓専門医を目指す小児科医

参加費

25,000円(懇親会費含む)

※10月26日の宿泊は各自でお願いします。



応募の要領

本紙裏もしくは小児腎臓病学会HPに掲載されております「参加者の心得」をご覧ください。チュートリアルを進め方、特に事前学習の意味を理解してください。

次の①~④の開講分野の中から、第一希望、第二希望を2つ決めて事務局メールにご連絡ください。

- ① ネフローゼ症候群 ② 腎炎
- ③ 慢性腎不全 ④ 水電解質・尿細管疾患

受講の流れ

7月下旬	グループ分け、メーリングリスト作成 担当シナリオ配布、事前学習開始
10月上旬	事前学習終了。各シナリオ配布
セミナー1日目	● チュートリアル学習 ● 発表準備 ● 講演1~3 ● 懇親会
セミナー2日目	● プレゼンテーションとディスカッション ● 講演4

連絡先

事務局にメールにて申し込みください。
*ただし定員になり次第募集は終了します。

第12回実行委員長 大田 敏之(県立広島病院小児腎臓科)
事務局:大田 敏之 t-ohita@hph.pref.hiroshima.jp

申し込み期間 7月1日(月)~7月22日(月)

教育講演

井 藤 奈央子	(筑波大学大学院腎・血管病理学)	【予定テーマ】腎組織の読み方
白 髪 宏 司	(白髪胃腸科内科小児科)	【予定テーマ】水電解質、輸液
澤 井 俊 宏	(滋賀医科大学小児科)	【予定テーマ】補体と腎疾患
伊 藤 秀 一	(横浜市立大学医学部小児科)	【予定テーマ】ネフローゼ症候群

チューター

西 山 慶	(九州大学医学部小児科)	田 中 征 治	(久留米大学医学部小児科)
藤 丸 季 可	(大阪市立総合医療センター小児総合診療科)	清 水 真 樹	(高松赤十字病院小児科)
堀 江 昭 好	(島根県立中央病院小児科)	綾 邦 彦	(倉敷中央病院小児科)
宮 井 貴 之	(岡山済生会総合病院小児科)	石 原 正 行	(高知大学医学部小児科)

2019年度日本小児腎臓病学会パワーアップセミナー参加希望者へ

本セミナーは、日本小児腎臓病学会教育委員会が、若手小児腎臓病医の育成プログラムの一環として年に一度、一泊二日で全国各地にて開催しております。今回12回目は現在最も元気な地方都市である広島です。講義形式のセミナーでは、“小児腎が分かる”ということはありません。そこで、実践的な症例から多くの問題を抽出しながら自主的に学んでいくという「チュートリアル形式」を行います。これをより効果的にするためには、メールを活用した事前学習を十分に行うことが必要です。この事前学習により、自分のレベルに合わせた勉強の進め方ができますので、小児腎としての経験年数は参加条件にしておりません。学習意欲さえあれば経験値が少なくても、セミナーには十分キャッチアップできると思います。

このセミナーには、以下のようなメリットがあります

1. ネフローゼ症候群、腎炎、慢性腎不全、水・電解質・尿細管疾患の4つのうちから自分の希望で受講科目を選択できます（場合によっては第二希望になることもあります）。
2. 教育委員会で作成した良質の症例のシナリオに沿って、チューターと相談しながら、自分のペースで学習を進めることができます。
3. 少数で構成されるグループ学習を通じて、いろいろな経験やレベルの小児腎臓医と交流し、相互に学ぶことができます。
4. 小児腎臓医として必要なスキルに密接に関連する教育講演を受けることができます。
5. 懇親会などを通じて、学会メンバーと縦横のつながりを持つことができます。

このセミナー受講を希望する方に認識していただきたい点 「参加者の心得」

本セミナーの基本は自主学習であるため、事前学習に意欲的であることが必須です。チューターによる効果的な学習サポートは、シナリオに沿って計画的に行いますので、受講者はメールへのレスポンス、レポート提出期限の厳守をお願いいたします。セミナー受講に関しては、チューターや講師は基本的にボランティアで参加します。また、会場手配は担当施設の学会員があたってくれます。運営資金は日本小児腎臓病学会から支援されていますが、十分でなく、また参加費は抑えたいと考えておりますので、多少の不便などあるかもしれません。この点もご理解いただきたいと思っております。若手の意欲のある先生方と、小児腎臓学の大切さ、面白さを分かち合い、実りのあるセミナーにしていきたいと思っております。奮ってご応募ください！